

市指定史跡

東光寺大橋の碑



東光寺道（都道 169 号）に沿った日野用水の上堰堀が、東光寺上の台地から下った道路と交差する附近にかけられた橋の変遷を記した碑。弘化 3 年（1846 年）に建立された。碑は伊豆石で、高さ 83cm、幅 33cm の大きさである。碑頭部には装飾を施し、下部は土橋から石橋に変わるまでの約 60 年間の移り変わりや、当時の村民協力の様子を銘記している。現在、都道 169 号と東光寺坂道の交差点に位置し、明治年間に建てられた大坂之碑と共にコンクリート台座に固定してある。

（『日野市の文化財』 1994 年 3 月 31 日発行より）

昭和 36 年 10 月 1 日指定

※無断転載・使用及び別の媒体に収録して再配布する等禁止。